



みんなで力を合わせて地曳網（権現森海水浴場）

UCHINADA

町議会Eメールアドレス gikai@town.uchinada.lg.jp
町ホームページ <http://www.town.uchinada.lg.jp>



うちなだ

議会だより

Vol. 94
2008.7.30

コミュニティバスのルート変更 ②

激論「後期高齢者医療制度」 ⑤

「海賊船」の改修は ー委員会レポートー ⑥

いっぱん質問 ー10人が登壇ー ⑧

ありゃーどうなったがゆねー ⑬

石川県内灘町議会

コミュニティバスの ルートを変更

第2回定例会は、6月11日から19日まで開催されました。
平成19・20年度補正予算13件のほか、条例9件、犬ふれあい広場の廃止など29件の議案を審議し、すべて原案のとおり承認・可決。また、固定資産評価審査委員の選任に同意し、農業委員2名を議会から推薦しました。

平成20年度一般会計
予算に、2577万円
を追加し、予算総額を
8億6577万円とし
ました。

(全員賛成)

変更に予算計上

コミュニティバスの利
便性を高めるため、ルー
トの変更費用等に368
万円。

アスベスト調査

公共施設のアスベスト
調査の対象が、新たに3
種類追加されたことに伴
い142万円。

支援プランの策定

災害時要援護者支援プ
ランの策定に83万円。

助成対象枠の拡大

県外の医療機関で、妊
産婦・乳児健診を受診し
た場合も償還払いができ
るようになります。

河北潟ブランドに 向けて

農商工が一体化した農
業活性化の調査研究を行
う「元気が出る河北潟干
拓地農業」の委託に50万
円。

歩道除雪機を購入

宝くじコミュニティ助
成250万円で、歩道除
雪機2台を購入。

寄附金でAED

町民からの寄附金15
0万円を基に、中学校の
絵画や体育施設に設置す
るAED等を購入。

鶴小・内中 モデル校に指定

児童生徒の活用力を高
めるため、「活用力推進
モデル校」の指定を受け、
実践研究する費用に11
0万円。



役場を発車するコミュニティバス

道の駅サンセットパーク 7月より指定管理

道の駅サンセットパークの管理運営に必要な事項を定め、施設は今年7月から平成27年3月まで指定管理者が運営を行います。

(全員賛成)



道の駅サンセットパーク

ふるさと納税 の開始

ふるさと納税とは、ふるさとへ贈る寄附金のことと、個人住民税の一部が税額控除されます。この制度に伴う所要の税条例を改正しました。

(賛成13人)
(反対2人)

犬ふれあい広場 廃止

鶴ヶ丘2丁目（はまなす公園の向側）に設置されていた犬ふれあい広場は、廃止となります。

(全員賛成)

国保の課税に 支援金を追加

国民健康保険税に後期高齢者支援金分の算定額基準を定めたほか、課税賦課限度額の変更等を行いました。

(賛成13人)
(反対2人)

負担を軽減

後期高齢者医療制度により、急に国民健康保険税の負担が増えないよう軽減措置等を行います。

(全員賛成)



使われていない犬ふれあい広場

農業委員2名 議会から推薦

中川 達さん
(新任・大学)



生田 勇人さん
(新任・宮坂)



人事案件に同意

固定資産評価審査委員
高桑真知子さん
(新任・鶴ヶ丘)



あなたの 請願と陳情

継続審査

(賛成 10 人、反対 5 人)

子宮頸がんの予防ワクチンに関する 意見書の提出を求める請願

◎請願者

内灘町字鶴ヶ丘 4-1-427
公明党内灘支部女性局 東崎 光江

◎紹介議員

南 和彦 北川 進 藤井 良信

趣 旨

子宮頸がん予防ワクチンの早期承認と、ワクチンの開発、製造、接種に関して必要な対策を行うこと。

継続審査

(賛成 10 人、反対 5 人)

「鳥獣被害防止特措法」関連予算を鳥獣捕殺ではなく自然林復元と被害防除に使うこと等を求める陳情

◎陳情者

兵庫県西宮市分銅町 1-4
日本熊森協会会長 森山まり子

継続審査

(全員賛成)

過剰な農薬取締法により、植物からなる、農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める陳情

◎陳情者

東京都江戸川区船堀 1-4-10-201
合資会社 緑源 社長 諸 百合子

採択

(賛成 14 人、反対 1 人)

「クールアース・デー」(地球温暖化防止の日)の創設等を求める請願

◎請願者

内灘町字千鳥台 3-53
公明党内灘地区委員
土屋 克之

◎紹介議員

藤井 良信 恩道 正博 川口 正己

趣 旨

日本を議長国として開催される北海道洞爺湖サミット初日の7月7日を「クールアース・デー」と定めることをはじめ、地球温暖化防止に向けた国民的取り組みへの意識啓発を促す施策等を求める。



昨年のライトダウンキャンペーン



採択した請願の趣旨に沿った意見書は、内閣総理大臣をはじめとする関係機関に提出しました。

後期高齢者医療制度の 廃止を求める意見書

「後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書」を提出する議案が清水文雄、水口裕子、北川悦子の3名の議員から提案されました。

清水議員が提案理由を述べた後、5人が討論に立ち、採決の結果、賛成少数で否決となりました。

南 和彦 議員

この制度は、ますます進行する高齢者社会に適用していく目的を持った制度。政府も国民の理解が得られるよう改正に取り組んでおり、現段階で制度の廃止に賛成しかねる。

能村 憲治 議員

制度はスタートしたばかりで、不備な点が出ていることも事実。国会で審議されており、制度を廃止するのは余りにも乱暴な話で、医療制度そのものは高齢者医療に対して、何らかの策を講じなければならないのが現実。

藤井 良信 議員

持続可能な制度として必要不可欠の制度。

危機的状況の国保財政に戻って、どうしようというのか。老人保健制度の根幹となっていた老人保健法に基づき、国会で10年にわたり検討され、長寿医療制度が創設された。

長寿医療制度は、その根幹を崩すことなく、より安定的な運用の改善と軽減措置の改善をさらに進めるべきだ。

提案理由

清水文雄 議員

後期高齢者医療制度は、国民や町民の理解を全く得られていない。

医療を最も必要とする75歳以上の高齢者と65歳から74歳で一定の障害のある人たちを別枠にして、費用の調整、医療内容などの操作をしやすくするもので、まさに排除の論理であり、健康や生活が犠牲になっても仕方がないというのが制度の本質。

問題が山積する後期高齢者医療制度は廃止するしか道はなく、国民的議論を踏まえて、もう一度やり直すべきだ。

賛成だ！3人

水口 裕子 議員

名前を「長寿医療制度」に変えても小手先のことで、75歳以上の高齢者を差別し、振り分けるもの。

わずかな年金から強制的に天引きし、高齢者を苦しめ、障害者の方も苦しめるような制度の廃止を求めたい。

北川 悦子 議員

制度の廃止を求める理由は、①医療費削減を目的に75歳以上の高齢者を差別することは、どんな理由があっても許されない。②制度が存続すればするほど、ますます過酷な痛みを高齢者と国民に押しつける。③すべての世代に重い負担と医療切り捨てを押しつける制度。

以上、制度を撤廃して、国民が安心して医療が受けられる制度にすべきでは。

5
人
が

討
論
に

反対だ！12人

子どもに人気の「海賊船」の改修は

総務常任委員会

Q 総合公園の海賊船が使用禁止となっているが、遊具と防災備蓄庫のどちらを優先するのか。

財源を探している

A 安全面を考慮して急

きよ遊具の使用を禁止した。改修の財源を探しており、今後の整備は総合公園の目玉となるものと考えていく。

備蓄庫は単体として利用できるが、外観上の問題もあり検討中。



不具合により使用休止になった「海賊船」

ルート変更を提案

Q コミュニティバスが2台では、ルートの変更を検討しても対応できないのではないか。

ミニバスを導入し、北部地区は中道を走らせては。また、買い物に行きやすいルートの検討を。

協議していく

A 提案内容は、公共交通会議で協議していく。

たばこ税の今後

Q 町たばこ税の税収が減少傾向にあるのでは。

たばこ税を町はどのように考えているのか。

貴重な財源

A 平成19年度のたばこ税は1億1460万円あり、貴重な財源となっている。

健康施策の観点から、禁煙者を増やす政策も必要であり難しい問題である。

蓮湖渚公園の利用と整備

産業建設常任委員会

Q 蓮湖渚公園はどのように利用するのか。

グラウンドゴルフに

A グランドゴルフ等のコースと、あとの部分は通常の公園と同様に一般開放。

園路の舗装は

Q 蓮湖渚公園の園路を舗装しないのか。

沈下を考慮して検討

A 舗装には大きな費用が必要であり、また地盤沈下したとき砕石の方が補修しやすい。方法、費用について検討したい。

通学路の除雪に利用せよ

Q 今回購入する小型除雪機2台はどのような利用方法か。通学路の除雪を優先しないのか。

学校側と協議

A 希望する町会に貸し出して町会の歩道除雪をお願いする。また、通学路については学校と協議する。

事業目的は何か

Q 元気が出る河北潟干拓地農業の予算が計上されているが、その事業目的は何か。

河北潟ブランドの研究

A きれいな水、土、減農薬により生産された野菜等の河北潟ブランドを研究し、農業の活性化につなげることを目的としている。



町職員による蓮湖渚公園の除草作業

福祉センターの耐震問題と今後は

文教福祉常任委員会

Q 福祉センターが耐震基準を満たしていないとのことだが、本館部分を取り壊すのか。

利用中止の方向

A 本館の利用は、今年度中に中止とし、取り壊すかどうかは今後検討していく。

Q 「ほのぼの湯」の今後の福祉センター「ほのぼの湯」は、今後どうなるのか。

引き続き営業

A 耐震基準をクリアしており、引き続き営業していく。

跡地利用は

Q 犬ふれあい広場を廃止して、跡地はどのように利用するのか。

売り払いを検討

A 町有財産を有効利用する観点から、用地の売り払いを検討している。

牛乳の替りは

Q 学校給食で、アレルギーがあり牛乳が飲めない子に替わりの物を出しているのか。

事前に届出を

A 一食当たりのカロリーが決まっているので、代替えの食品は提供していない。

事前の届け出がある子についてはその分の料金はもらっていない。

売却益は町の収入か

Q リサイクルで回収された物の売却益は町の収入となるのか。

古紙類とアルミ缶

A 古紙類とアルミ缶は町の収入だが、その他の物は河北郡市リサイクルプラザに搬入。



築35年が経過した福祉センター

環境開発対策特別委員会

農業用水の浄化にビオトープ

津幡町湖東の河北潟干拓地に設置されたビオトープ(水生動植物生息地)を視察しました。

河北潟の水質は、農業や河川水の流入でリンや窒素化合物などによる富栄養化が進んでいます。また、閉鎖水域のため水の循環が少ないことも水質汚濁の要因の1つです。

浄化した河北潟の水を農業用水に利用することを目的に、生物(バクテリア)により水をろ過する仕組みで、自然体験教室など環境教育の場としても利用していくそうです。



河北潟干拓地に設置されたビオトープ

10人が登壇



清水 文雄 議員

夏の海岸の防犯体制は

実効性のある防犯体制をとる 総務部長

清水 地域住民の安全・安心の確立は、町にとつて緊急かつ重要な課題で、実効性ある対策が必要。

千鳥台の住民から、夏の防犯体制について不安の声が既にながっている。町は、周辺環境の変化の中で夏の内灘海水浴場周辺の防犯体制はどう考えているのか。

総務部長 コンフォモール内灘のオープンにより、夏に向けこれまで以上に多くの人でにぎわうことが予測される。

にぎわいの創出とともに地域住民の方々の安全・安心を守ることは言うまでもなく、実効性のある防犯体制をとる。

清水 千鳥台町会と海の家管理組合の覚書は、いつ結ばれるのか。

総務部長 騒音防止などの確約をとり、6月中旬に覚書を締結する予定。

清水 海の家管理組合に対して、どのような指導をしているのか。

総務部長 締結した事、約束した事をきちんと守らせるよう指導していく。

清水 臨時交番の設置の要望状況はどうなっているのか。

総務部長 パトカー駐留時間の延長や近隣の警察署と広域的な対応を検討。

清水 防犯ステーションの設置と運営を推進していく考えはないか。

総務部長 地元町会が主体的に取り組むのなら、町も前向きに検討。

清水 千鳥台と鶴ヶ丘をつなぐトンネルの拡幅を県に強く要望すべきだ。

都市整備部長 トンネルの拡幅も含め、関係機関と協議を進めたい。

清水 蓮湖渚公園の運営管理は、民間活用等を基本に、負の遺産にならないようにしていくべきだ。

町長 適正な運営をし、決して負の遺産とならないように図っていく。

清水 河北潟水質浄化や環境問題教育の活性化の核を、蓮湖渚公園にせよ。

町長 水質浄化装置の実験結果を踏まえ、ビオトープを検討したい。

清水 今後地盤沈下が続くと言われているが、その見通しは。

都市整備部長 20年で約80センチ沈下すると想定している。

清水 土田商店前の信号に右折矢印信号を設置する考えはないか。

総務部長 7月中旬に交通量調査を行い、警察に要望していく。

子ども権利条例を制定せよ

清水 将来を担う内灘の子供たちがさまざまな人々と交流を図る中で、地域全体によって支えられている。

親が安心して子供を産み、子育てが楽しいと実感できる環境の町にするため、子どもの権利の理念を盛り込んだ「子ども権利条例」を制定すべき。

できる限り

早期に制定する

町長 国際条約の児童の権利に関する条約が1989年の国連総会において採択され、1994年の国会承認を経て、同年5月に日本国内において効力が発生したことに由来するものである。

子育て支援のまちづくりを町政の重要施策としている本町としても、できる限り早期に「子ども権利条例」を制定する。



午後11時～午前3時までの「夜間移動交番」
(コンフォモール内灘付近で8月末まで)



生田 勇人 議員

いっばん

質問

全問掲載

民営化推進計画の進捗状況を問う

説明会は大根布保育所のみ 町長

生田 保育所民営化の基
本方針は、大根布、緑台、
鶴ヶ丘、鶴ヶ丘東の各保
育所の適正規模に基づく
統合及び民設民営化を推
進し、その最終目標年度
が平成25年度となっている。

4カ所の町立保育所の
民設民営化は各地区でど
の段階まで進んでいるの
か。

町長 保育所民営化検討
委員会の報告書に基づき、
大根布保育所をハマナス
地区で民設民営の保育園
として設置を進めていこ
うとしている。

現在、大根布保育所以
外の保護者あるいは地域
の方への民設民営の説明
会を行っている。



白帆台保育園のホールで遊ぶ園児

民営化をスピード
アップすべきだ

合意があれば
進める

生田 安全・安心、多様
なニーズにこたえてくれ
る保育施設を子育て世代
の町民は待っている。

協議がついた地区の保
育所から早急に民設民営
化しなければ、到底、目
標年次に達成できない。

現在計画している民営
化計画をスピードアップ
すべきではないか。

町長 当町の保育施設を
地震等の災害に耐え得る
安全・安心な施設に整備
することは喫緊の課題。

今後は大根布保育所の
民設民営化と並行して、
他の保育所の民設民営化
を進められるところから
手がけていきたい。

生田 目標年次までに、
民営化推進計画は達成出
来るのか。

町長 平成25年を待たず
に、できる限り早く進め
ていきたい。

生田 民設民営化は、地
元住民とよく話し合い、
結果を出すべきでは。

町長 お互いに納得し
合った上で民設民営の保
育所を設置したい。

生田 多様化する保育
ニーズに対応する環境を
整えることが子育て支援、
定住促進につながるの
ではないか。

町長 特別延長、休日、
病後児保育、地域子育て
支援センターなど多様な
保育ニーズに対応した保
育サービスを展開したい。

海岸活性化を再検討せよ

可能性を研究していく 町長



川口 正己 議員

川口 我が町の最大の観光資源は内灘海岸であり、砂丘である。

ビーチバレー、フット

サルなどのコートを設け、大会などを誘致し、町のホームページで「今日の波情報」をリアルタイムで見ることができるようにするなど、もう一度海岸、砂丘の活性化を検討してみるべきではないか。

町長 海岸にかかわっている有志の方を交えて内灘海岸魅力づくり研究会を開催している。

様々な議論をし、ホームページの開設や砂丘の復元などを進めている。

ビーチバレーなどビーチスポーツの大会誘致やサーファーのためのカメラの設置などは、可能性を研究していく。

川口 北部の海岸では、侵食が続いている。沿岸他市町と協力し、国、県に対策を要請せよ。

町長 今後とも関係市町と連携をしながら粘り強く要請をしていきたい。

川口 風紋の復活を願う団体が行っている献身的な事業に対し、支援、協力。

町長 職員も積極的に参加をしており、できる限りの支援を続けていく。

川口 風紋などを楽しみ、海岸を散策できる「海浜遊歩道」を作る考えは。

町長 自然な形で砂丘全体を自由に散策し楽しんでもらいたい。



内灘海岸で竹垣づくり

PET検査の助成をせよ

川口 最先端の技術として急速に普及し、がんの早期発見、診断に威力を発揮する「PET」が医療機関に導入されている。

がん診断された患者に対してしか保険が適用されず、PETを使った検診をしたくても高額のため検診できない人たちが多くいる。

PET検診を助成の対象にせよ。

21年度の実施に向けて検討

町長

がんの早期発見に対する効果を考慮すると、PET検診を助成対象に取り入れることは検討に値する。

検査費用が高額であることから定額助成を念頭に、今後医療機関と検査項目等の調整をし、平成21年度の実施に向けて検討していく。

川口 「風と砂の館」の有効活用について聞きたい。

副町長 転入した町民に案内するなど、県内の資料館と回遊できる方法も考えていく。

川口 町の歴史、資料などに詳しいボランティアに、管理運営を任せよ。

副町長 ふるさと案内ボランティアと運営方法を速やかに検討していく。

川口 福祉センターとサイクリングターミナルの統廃合は、19年度末までに結論を出すとのことだったが、どうするのか。

副町長 福祉センターは耐震基準を満たしておらず、サイクリングターミナルのみとしたい。

用語解説

「PET検査」とは、がん細胞がブドウ糖を取り込み増殖する性質を利用し、FDGと言うブドウ糖を含む特殊な薬剤を人体に注射し、がん細胞があればその病巣の位置、形、大きさが画像で判断できる画像診断装置です。



金沢医科大学病院のPET-CT装置

生涯学習課を町長部局にすべきだ

改めて論議する 副町長

八田 平成10年3月に「生涯学習都市」として議会で宣言をした。その基本構想の中で、生涯学習課を教育委員会ではなく、町長部局に置くべきと提言している。

副町長 町民へのサービス向上を目指す意味の組織づくりは、組織全体のあり方を改めて論議する必要がある。

調整機能は充分

当時の基本構想の制定委員会に参画された荻副町長、西尾教育長は現在の行政機構についてどのような考えなのか。

教育長 町長部局に生涯学習行政の調整機能を持たせなくても、基本構想策定当時に意図した調整機能はほぼ果たしている。



福井県の三国サンセットビーチで活躍するライフセーバー

「内灘海岸条例」の制定を

研究を重ね 検討を始めたい

八田 海水浴場の安全、海浜植物の保護、放置ごみの散乱防止のため、水上バイク、四輪駆動車の乗り入れ禁止、危険運転の防止が必要。

また、花火やバーベキューを規制し、クリーンな内灘海岸を観光資源としてイメージアップさせるためにも「内灘海岸条例」の制定を。

町長 県や金沢市と十分な協議を重ね、どのような形が可能なのか、県外の事例も調査し、議論と研究を重ねながら、内灘海岸条例の制定に向けて検討を始めていきたい。

八田 海岸の駐車場を町が運営し、その収益で規制の実行や救護施設、ライフセーバーの費用等を捻出せよ。

町長 海岸はどこからでも進入でき、町営化は大変難しいと思われる。



八田外茂男 議員



能村 憲治 議員

蓮湖渚公園運営の方法は

利活用を把握し、施設の充実を図る

都市整備部長

能村 6億4500万円

をかけ完成した公園は、計画当初グラウンドゴルフやサッカー場、また消防団のポンプ操法の訓練場、さらに、せせらぎ水路をつくり、夏には蛍が観賞できるものであった。しかし、完成した公園は辺り一面が芝、なぜこのようになったのか。

都市整備部長 起債事業

で用地を取得した経緯から、施設整備が不可欠となった。施設等の見直しや事業費を縮小し、最小限の施設整備にした。使用方法は、利活用を把握し、施設の充実を図っていく。

能村 地盤が軟弱で、沈下が予想される対策は、

都市整備部長 沈下の影響があまり表れない構造とし、改修容易な施設の整備とした。

能村 今後の運営と管理の方法を示せ。

都市整備部長 シルバー人材センターを予定、将来は、指定管理も検討。

能村 内灘大橋のライトアップで、議会答弁と新聞報道で内容が異なったのはなぜか。

都市整備部長 県と協議をしてきた。改修に多額な費用が必要で、新たな方針を考えたい。

能村 設置後わずか5年で製造中止となった機械を取り入れた検討委員会は何だったのか。

都市整備部長 学識経験者、県、町を構成員として設置し、県に要望して実現した。

能村 色あせたまま継続しても電気料等で1日1万5千円をかけ続けることになる。見直しが必要。

都市整備部長 カラーランプを採用し、ランプの交換で季節の変化を表現する方法を考えている。県と協議を進める。

シニアカー

増加に対応を

能村 車いす扱いとなるシニアカーは、介護保険の対象にもなり、高齢者や身障者の方が多く利用し、また、運転操作の不慣れや道路状況などから利用中の交通事故も増えている。

町は、バリアフリー化を目指した町づくりを効率よく進めなければならぬ。町の見解を問う。

高齢者に優しい

町づくり

町長 シニアカーの利用状況を踏まえ、生活環境の安全対策の充実に向けて、「安心して歩ける歩道づくり」、「公共施設及び民間施設のバリアフリー化」を推進し、高齢者にも優しいまちづくりを進めていきたい。

用語解説

「起債事業」とは、借金により学校、図書館、公園等の施設整備を行なう事業です。

事業が完成しなかった場合、それまでの借金を繰上して償還する必要があります。



芝生が広がる蓮湖渚公園



藤井 良信 議員

寄付金条例の制定を

効果ある制度を研究検討 町長



森岡節子さん（鶴ヶ丘）より寄贈された絵画

藤井 まちづくり寄附金条例を、町と住民とで委員会を設置し、複数の事業政策メニューを提示、全国の個人や団体から政策を選んでもらい、寄附を募り、目標額に達したら、それを財源に実行する。

町長 町と住民の代表者により協議、運営されるなど、住民参加型行政の一つの手段である。寄附制度は、寄附者の善意で成り立つものであり、効果ある制度でなければならぬ。

現在の制度も含めた新たな寄附制度の構築は、いましばらく研究検討の時間をもらいたい。

アレルギー給食 対応の現状は

藤井 食物アレルギーの子どもは、クラスのみなどと同じ料理では問題がある。

同じ給食をクラスのみなどと楽しく安心して食べることは非常に大事なことである。

アレルギー対応給食の現状と実態を聞きたい。

申請の

周知徹底を図る

教育長 平成18年度から医師の診断書をつけた食物アレルギー対応給食申請書を提出してもらい、個別の除去食メニューを児童生徒に提供している。

アレルギー除去食が 必要な児童生徒の保護者への周知は、今後とも学校を通じてしっかりと行っていきたい。



学校給食（清湖小学校）

藤井 アレルギー疾患ガイドラインから、学校生活管理指導表の運用は。

教育長 県教委と県医師会との調整を待つて本格導入を図っていきたい。

藤井 アレルギーに対する教育現場の取り組みは。

教育長 「私の健康手帳」などに記入をお願いし、児童生徒の情報を教職員全員で共有している。

藤井 町の児童生徒のアレルギー疾患有病率の実態は。

教育長 小学校では20・1%、うち食物アレルギーが4・2%、中学校では29・6%、うち食物アレルギー3・1%。

財政確保のため特別組織を

早急に協議検討したい 町長



南 和彦 議員

南 新規継続的歳入の確保を達成するため、企業誘致、定住促進、交流人口の拡大を町の緊急的な最重要課題に位置づけるべき。

行政、民間、議会、企業などの外部機関、これら4つの構成からなる特別組織を編成して、早期に、集中的に取り組むことを提案する。

町長 新たな歳入の確保は重要な課題であり、町の総合計画にも示した企業誘致、定住促進、交流人口の拡大は、そのための手段である。

行政だけでなく、民間あるいは外部機関の協力を得て、行政、議会、民間、企業など、趣旨を踏まえた体制を早急に構築するため、議会と協議、検討していきたい。



－イオン側から－



－「天然温泉・湯来楽」側から－

コンフォモール内灘

予算規模に疑問

南 本年度、企業立地推進事業に39万円の予算を充てているが、本町にとって財政難という実情の中での極めて重要な位置づけにある事業ではないのか。

予算規模に疑問を持ち、予算額に対しての費用対効果、予算の使途、合わせてそれが今後将来にわたり、どのような効果をもたらしていくのかを問う。

早期に

具体的成果を

副町長 企業立地推進事業の予算は、進出希望企業の発掘、開拓に充てる費用と考えている。

経済産業省系の独立行政法人中小企業基盤整備機構北陸支部の応援も得られると確約しているもので、これらを軸に早期に具体的な成果を生むように努めたい。

男女共同参画今後の方針と取り組み

男女共同参画を推進 町長

水口 男女共同参画を實現しなくては、少子化は解決しない、まちづくりは進まない、このままでは世界から取り残され、国の浮沈にかかわる。

町長 19年3月に行動計画の策定、本年4月に条例を施行。

女性のための講座の実施、その後学びの成果を女性議会の形式で行う予定としている。

町会や公民館や壮年会、老人会、PTAなど、地域を支える方々に学ぶ機会をつくっては。

地域活動への導入講座、地域の活性化につながる人材育成に努めたい。

水口 男女いずれか一方の委員の数が4割未満にならないようにせよ。

町長 町審議会等への女性委員の登用は、人材の発掘、育成等に取り組む。

町の施設に

太陽光発電を

水口 住民が少しずつ資金を出し、公共施設の屋根に太陽光パネルを乗せる取り組みを町が中心になつて進めて頂きたい。

この方法で道の駅に太陽光による町民発電所を開設してはどうか。

町民出資の形で保育所、公民館など公共施設にも順次設置を。

自然エネルギー

を活用

副町長 道の駅を含め、公共施設の改修、設置に当たっては、自然エネルギーをできる限り活用したい。

その整備の財源は、資金を募つて確保する方法も、町民の環境に対する意識の醸成が図られる点から有効な手段と考える。

水口 太陽熱温水器に助成制度が出来ないか。

副町長 太陽熱温水器の助成制度は、早速研究する。

水口 チャレンジド喫茶「虹」で安く販売すれば再利用につながるのでは。

町民福祉部長 リユース、リサイクルも含め、積極的に調査、研究していく。

水口 常設リサイクルステーションに食器の回収箱を設けてはどうか。

水口 町のエコ委員会は動き出したのか。

町民福祉部長 陶磁器類の引き取り先、輸送費の負担など調査、研究。

町民福祉部長 1名の応募があつたが、引き続き公募のうえ身近な問題から取り組む。

副町長 道の駅エココーナーは、指定管理者と話し合つて進めたい。



石川県工業試験場の太陽光発電システム



水口 裕子 議員

業者の選定基準を問う

適切な条件設定をしていく 副町長



恩道 正博 議員

恩道 制限付き一般競争入札実施要綱の中に、本支店または営業所の所在に係る事項がある。

県内の大手や中堅企業は、町の公共工事を受注するため、町内に支店、営業所を開設しているが、その実態は看板だけで、体裁を全く整えていないものがある。

この事をどのように考えているのか。

副町長 町内に支店、営業所を置く業者については、許可権者が国・県なので、その基準で選定すると認めざるを得ない。

町独自で判断できることは、法人町民税の納税、主たる営業所の規定を入札参加条件にするなど、今後は工事内容に合った適切な条件設定をしていきたい。

恩道 指名入札参加資格条件を満たす地元業者の数を業種別に聞く。

副町長 土木25社、建築8社、鉄筋等11社、電気7社、管工事15社、造園9社、その他を含めて合計96社。

恩道 町内業者の入札参加者の拡大を図れ。

副町長 本年4月から指名基準の一部改正を行い、町内業者の入札参加機会を拡大している。



霊園の第9期造成工事中

恩道 入札の透明性、競争性を損なわない、弾力的運営で地元企業の育成を。

副町長 町内業者を加えた共同企業体の採用、分割や分離発注を今後の課題として検討していく。

恩道 小規模工事等契約希望者登録制度の登録者数と契約件数、契約の推移と今後の活用は。

副町長 登録業者は16社、契約実績5社、計27件。金額は約130万。今後は利用促進に努めていく。

特色ある

教育環境を

恩道 内灘高校の地元として、町も積極的に内灘高校の教育目標に掲げる人材の育成に向け協力していくべきである。

高校はもちろん、県とも連携をとり、特色ある教育に向けた協力体制が必要と考える。

町は、現在そして将来に向けてどのような施策があるのか。

県教育委員会に 申し入れる

町長 我が町は、幼稚園、小学校、中学校、高校、大学と一連の教育施設が町内に存在している。

これは、町民の教育環境の充実や町の発展を考えた場合に極めて重要なことである。

地域特性や社会的ニーズにこたえた、個性的な高校づくりについて県教育委員会に申し入れたい。

恩道 津幡高、石川高専へ、また津幡から内灘高へ通学する生徒の交通手段を両町で考えるべき。

町長 必要性、経済性を考慮し、実情に応じた方策を検討していく。



昭和61年4月に開校した内灘高校

後期高齢者医療制度を廃止せよ

地方の立場で表明は難しい 町長

北川 75歳という年齢だ

けで、国保や健保から追
い出され、払えない高齢
者からは保険証を取り上
げる。

健診から外来、入院、
終末期まであらゆる段階
で安上がりの差別医療を
押しつける。

憲法25条生存権、14条
法の下^{もと}の平等を踏みにじ
る高齢者差別法は廃止し
かない。町長の見解は。

町長 報道や町民の相談

内容から、制度内容に批
判を含めたさまざまな意
見があることは十分承知
している。

町民福祉の向上の観点
から、真に必要な医療は
だれもが容易に受診でき
る制度の確立が必要との
思いがある。

現段階で廃止か存続か
の見解を地方の立場で表
明することは難しい。

特定検診の

負担の根拠を示せ

北川 自治体は老人保健
法に基づき、40歳以上の
基本健康診査を全額公費
で行ってきた。

今年度から、40歳から
74歳までに限定した特定
検診にかわった。

実施主体も各市町村の
国保にかわり、無料だつ
た健診が500円の負担
となった根拠を問う。

公費以外は

町の国保負担

町民福祉部長 国の基準
項目より町の検査項目は
多くなっている。

国の基準単価の3分の
2が国費で賄われ、残り
を町負担から国保の負担
となると、保険税の引き
上げをせざるを得ない。

後期高齢者健康検診と
同額の500円とした。

北川 保健センター等を
無料か減免による開放す
べきでは。

町民福祉部長 受益者負
担、行財政改革の観点か
ら使用料を頂いている。



くぼみが出始めた林帯遊歩道

北川 民営の白帆台保育
園の特別保育は充実して
いるのか。

町民福祉部長 保護者を
初め地域住民に大変好評
を得ている。

北川 保育所民営化は、
子どもの心に寄り添って
臨むべきでは。

町民福祉部長 民営化し
ても、町が保育行政の責
任主体に変わりはない。

北川 国、県に対し老朽
化が著しい公立保育所の
建てかえ財源を要望せよ。

町民福祉部長 国の補助
制度がなくなり、補助の
要望は難しい。

北川 湖西から県道へ出
るところに押しボタン式
信号機が必要。

総務部長 県公安委員会
に要望しており、引き続
き強く要望。

北川 鶴ヶ丘神社方面か
らバス停へ渡る歩行者の
信号時間延長を。

総務部長 歩行者時間の
秒数の延長を公安委員会
と相談する。

北川 林帯遊歩道にくぼ
みができ危険。

早急に修繕を求む。

都市整備部長 舗装の破
損の程度を勘案し、限ら
れた予算の中で、順次対
応していく。



北川 悦子 議員



役場で行われた特定健診

どうなったかいねへ

一般質問のその後を検証

提 案

エコステーションの導入

分別した資源ごみをいつでも搬出できる常設リサイクル・エコステーションをぜひとも設置すべきでないか。

【平成19年12月議会、藤井良信 議員】

答 弁

検討していく

常設資源ごみ回収ステーションの設置は、管理方法や場所を検討し、町民の利便向上から検討したい。



便利な常設リサイクルステーション

その後

ごみの減量化・資源化のため、役場1階の西駐車場に常設リサイクルステーションが6月1日から設置された。

午前9時～午後9時まで回収しており、ペットボトル、空きびん、古紙類(新聞・雑誌・ダンボール等)が持ち込まれ、利用者から好評を得ている。

提 案

わかりやすい予算書を

自治体の予算書や決算書は、地方自治法に定められた様式でわかりにくい。

例えば、庁舎管理費をエレベーター管理費、清掃費、警備費と細かく説明している自治体もあり、内灘町も取り組めばどうか。

【平成19年9月議会、水口裕子 議員】

答 弁

創意工夫で情報提供

わかりやすい情報提供は重要なことで、予算に限らず行政全般について創意工夫をしていきたい。

他の事例を参考に、次の予算書の作成に向けて町民向けのわかりやすい資料の作成を検討したい。



新たに作成した「わかりやすい予算書」

その後

職員の手作りで、わかりやすい予算書を200部作成。

図書館や公民館に配付して、町民が閲覧できるようになり、町のホームページにも掲載されている。

追跡 あいゃ～

提 案

窓口時間を延長せよ

土・日曜日の窓口業務の開設が無理なら、平日の窓口業務を午後7時まで延長せよ。

【平成20年3月議会、夷藤 満 議員】

答 弁

午後7時まで延長する

早期にフレックスタイムを導入し、平日の窓口時間を午後7時まで延長、住民サービスの向上につなげたい。



午後7時まで延長された窓口

その後

6月から毎週月～金曜日（祝日、年末年始除く）の窓口時間が午後7時まで時間延長。

戸籍・住民票・印鑑証明書の発行、印鑑登録が出来るようになり、利用しやすくなりました。

提 案

5歳児健診を導入せよ

社会性や精神面が著しく発達する就学前の5歳児の時期に検診を導入し、子供の発達相談、教育相談を取り入れ、保護者の育児不安の解消を図る必要がある。

【平成19年12月議会、恩道正博 議員】

答 弁

平成20年度から実施

金沢医科大学と協力し、保育所や幼稚園、学校と連携を深めながら、平成20年度から健診を実施したい。

県内外に「子育てのまち内灘」を発信。



向粟崎保育所で行われた5歳児健診

その後

7月から各保育所（園）で順次、問診、ミニ講座（栄養・学校）、診察（内科・発達）、保健・栄養指導、学校教育相談など健診を行っており、専門家に発達相談をすることも出来るようになった。

突撃! あなたの声

街かどインタビュー

環境対策は歩くこと

今回ご紹介する人は、緑台の松本あき江さんです。



◇トイ・プードルのコジロウ君（9か月）です。夫婦2人の生活が一変して、楽しい毎日です。

◇内灘の魅力や良いところはありますか。

◇内灘に住んで何年になりますか。

◇金沢市街に出るのも近いですが、遊歩道や公園、ショッピング・モールも充実していて、とても気に入っています。

◇犬を飼われているそうですが、名前と犬種を教えてください。

◇日頃親しんでいる趣味やスポーツはありますか。

◇週に1、2回温水プール

に通っています。書道は15年、また、最近では陶芸も始めました。

◇あなたが行なっている環境対策は。

◇近い所は車を使わずに徒歩や自転車で行っています。健康の為にも!

◇議会を傍聴したことがありますか。

◇今まで3回傍聴しました。それからは、議会だよりを読むのが楽しみになりました。また、行きたいと思います。

ありがとうございました。



愛犬コジロウ君と遊歩道を散歩

編集後記

七夕の日から3日間、洞爺湖サミットが開かれました。メインのテーマは地球温暖化対策でしたが、原油や食糧価格の高騰は世界的な問題となっており、生活に密着することだけに、一刻も早い改善を願っています。

さて、梅雨も明けて暑い夏がやってきますが、8月は北京オリンピックが開催されます。日の丸を背負って頑張る日本選手団に心よりエールを送りたいと思います。

次の議会は9月です。皆様方の傍聴をお待ちしています。

〔能村 憲治〕

広報対策特別委員会

議長	渡辺 旺
委員長	川口 正己
副委員長	北川 悦子
委員	北川 進
委員	能村 憲治
委員	恩道 正博

議会を傍聴しませんか!!

次の議会は**9月**に開催されます。傍聴の受付は、3階のエレベーター横で行なっています。

本会議の録画映像は、町ホームページでご覧ください。

議会事務局 TEL 286-6715